

2010年

- ・男女共同参画委員会発足
- ・日本循環器学会女性会員に向けて現状調査を含めたアンケート実施
- ・年次学術集会にて「男女共同参画委員会セッション」を開始

2011年

- ・専門医更新の際に産休・育休に対して特別措置を適用
専門医制度委員会に「専門医更新の産休に対する特別措置に係る要望」を提出
- ・各支部長宛に「地方会開催時の託児室設置の要望について」を提出
- ・地方会にて「男女共同参画委員会セミナー」を開始（年2回開催）

2012年

- ・「各支部における男女共同参画活動に対する協力依頼」を支部長宛に提出
- ・女性循環器医の勤務環境改善の為にワーキンググループ発足
- ・「一般演題における女性座長の増員について」
学術集会運営委員会と第77回学術集会会長宛に要望書を提出

2013年

- ・各支部での男女共同参画活動をより活発に
推進するために、各支部長宛に「男女共同参画への予算増額の依頼」を提出
- ・「女性循環器医の勤務環境改善のための提言」を提示
- ・年次学術集会の女性座長の比率が8%に増加

2015年

- ・理事会に「各委員会および各選考委員会への女性社員の参画について」の要望を提出
- ・年次学術集会の女性座長の比率が12%に増加

2016年

・循環器学会の女性会員のキャリア支援を目的として、国際学会（AHA,ESC）において女性筆頭者が発表する優秀演題を顕彰する「Travel Award for Women Cardiologists (JCS/TAWC)」を設立

2017年

- ・循環器学会女性会員のネットワーク構築のため「女性循環器医コンソーシアム（JCS-JJC）」を設立

2018年

- ・委員会名称が男女共同参画からダイバーシティ推進委員会へ変更。
"男女"にとどまらず、様々な世代、職種、留学生等、多様性を尊重する活動を行っていく
- ・女性理事の増員（理事30名の内、女性理事が2名となる）

2020年

- ・女性や若手医師の座長就任推進のため「初めての学会座長の手引き」を作成

2021年

- ・「コロナ時代における日本の若年・女性循環器医師」の総説を発表
- ・女性循環器医コンソーシアム（JCS-JJC）10周年記念講演会を開催
- ・年次学術集会の女性座長の比率が25%に増加

2022年

- ・日本循環器学会の座長アンケートに関する論文を発表
- ・JJCホームページをリニューアル(現在、未来、タレントディレクトリ)
- ・キャリアアップに関するアンケートを実施
- ・各学会、地方会におけるダイバーシティ委員会と連携

そして… 2023年

- ・循環器医キャリアアップ論文を発表
- ・座長手引き(改定版)、英語版を発表
- ・循環器ダイバーシティ研究奨励賞創設
- ・「若手医師と女性医師の活躍推進のための提言」公開
- ・AHA2023(フィラデルフィア)で日本における循環器医キャリアアップ研究を発表
- ・JCS-JJC部会Webinar “Relaxing Friday Nightシリーズ”全5回開催